



502教室 資料



スケジュール・資料

12:50 ワークショップ

電話相談事業研究開発委員会

「こころをつなぐ安心電話」・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

14:10 ワークショップ終了

休憩 (20分)

14:30 パネルディスカッション

就労支援委員会

「障害者就労支援の今」・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22

15:50 パネルディスカッション終了

実践研究大会2018ワークショップ

こころをつなぐ

安心電話

東京社会福祉士会 電話相談事業研究開発委員会



日時：平成30年11月23日（金）12時50分～14時10分

場所：読売理工医療福祉専門学校 502教室

プログラム内容

安心電話紹介	5分	安心電話は、形態を変えつつも20年目の節目を迎えます。過去から現在までの安心電話をご紹介します。
安心電話実績紹介	15分	日々、電話を掛けてくる利用者の特徴的なようすを、プライバシーに配慮しながらご紹介します。
電話相談ロールプレイ体験	45分	電話相談の実際をより深く理解していただけますよう、希望者にロールプレイを体験していただきます。
電話相談のヒント	10分	他の相談にもいかすことができるようなヒントを、特別にお話しします。この場に来なければ聴くことができません。

安心電話

☎ 03-5944-8640

毎日 19:30 ~ 22:30

相談日: 毎日

相談方法: 電話相談のみ

正式名称: 高齢者のための夜間安心電話



夜になると寂しい、不安感がつきまとう高齢者の方、一人暮らしの高齢者の方、また介護を必要とする高齢者を抱えているご家族の方などに、上記の時間毎日、東京社会福祉士会が電話相談を行っています。

公益社団法人 東京社会福祉士会

パネルディスカッション

障害者就労支援の今

就 労 支 援 委 員 会

14:30～15:50

企画主旨：官公庁の障害者雇用水増しは社会問題として大きな注目を集めました。

一方で一般にはあまり知られていないものの、平成30年度の障害福祉サービス等の報酬改定は、障害者支援の根幹に関わる大きな問題が含まれています。

就労支援委員会では、これらの課題を踏まえ、それぞれの支援の現場でどのような現状があるのか、パネルディスカッションを企画しました。

会場の参加者とともに討議したいと考えています。

登壇者（敬称略）：

- (1) 大形 利裕 （所属：文京区障害者就労支援センター）
企業就労が進んでいるなか福祉的就労が果たしてきた役割
- (2) 柘田 和歌子 （所属：就労継続支援B型事業所 下目黒福祉工房）
B型事業所の作業と個別支援の実際
- (3) 藤原 将洋 （所属：就労継続支援B型事業所 マザアス）
精神障害者を対象としたB型事業所の課題
- (4) 北垣 倫子 （所属：わかみやクラブ障害者相談支援事業所）
就労系社会資源が増えているなかで見えてきた課題

進行役：

大島 みどり （所属：就労移行支援事業所ユースキャリアセンターフラッグ）